

# 平成4年度 公立高等学校 卒業者の進路状況

— 高等学校教育課 —

平成4年度公立高等学校全日制課程の卒業者の進路状況は次のとおりである。(平成五年五月一日実施の学校基本調査による。なお、平成四年度以前の数値も、その年度に対応する同調査によるものである。)

## 一、概況

卒業者の総数は、男子一万二千六百十四人、女子一万九百二十一人、計二万四千五百六十六人である。

大学等(大学、短期大学、大学・短期大学の通信教育部・別科及び高等学校専攻科をいう)への進学率(就職進学者を含む)は、四十九年度以降減少してきたが、五十八年度の21・9パーセントを最低に以後増加傾向がみられる。四年度は、25・8パーセントと前年度に比し1.4ポイント増加した。男女別では、前年度に比し男子1.2ポイント、女子1.7ポイントとそれぞれ増加した。(図1-①参照)

就職者の割合(就職進学者・就職入学者を除く)は、五十年以降逐年増加していたが、元年度以降減少し、四年度は前年度に比し3.4ポイント減少した。(図1-②参照)

就職者の県内留保率(県内への就職率)は年々増加し、四年度は75・3パーセントと、最高を示した。(図2参照)

図1 大学等進学率と就職率の推移

